

鹿児島県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	奄美市	10,713,722	EPN 10,560,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 82,000	6価クロム化合物 29,700
2	薩摩川内市	4,848,759	EPN 4,296,600	2,2-ジブプロモ-2-シアノアセトアミド 141,100	コバルト及びその化合物 117,600
3	大島郡徳之島町	1,166,210	EPN 1,122,000	チウラムまたはチラム 23,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 6,800
4	志布志市	423,869	EPN 415,800	マンガン及びその化合物 8,060	ほう素化合物 9
5	鹿児島市	395,800	マンガン及びその化合物 332,280	亜鉛の水溶性化合物 42,570	ほう素化合物 14,130
6	伊佐市	242,025	ほう素化合物 115,679	マンガン及びその化合物 75,400	EPN 26,400